

■田中千代 服飾デザイナー。洋裁研究所開設,“お茶の間洋裁”“ニューきもの”など草分け的存在で,皇室御用達に。

たなかちよ

満鉄発足・1906= 東京田町で,のちの外務大臣野村胡堂の長女に生まれる。母は照子。

明治天皇没・1912= 6歳:

21ヶ条要求・1915= 9歳:

原敬首相暗殺1921=15歳:

関東大震災・1923=17歳: 雙葉高等女学校を卒業。
護憲三派圧勝1924=18歳: 理学博士田中阿歌麿の長男で経済地理学者の田中薫と結婚。
治安維持法・1925=19歳: 長男久を出産。

金融恐慌・1927=21歳: 東京駿河台の文化学院大学部に入学,アテネフランセに通い語学の勉強をする。
共産党事件・1928=22歳: 文部省の在外研究員に選ばれた夫に同行して渡欧,ロンドンのニューナム・カレッジの夏季大学に参加,オックスフォードで語学の勉強をし,ブライトンに移って洋裁教室に通うなどした後,
世界恐慌・1929=23歳: パリに滞在して芸術文化に浸り,国際地理学会の研修旅行に参加,デンマークからビレネーまで回る。

海軍軍縮条約1930=24歳: ヌイスの流行衣裳学校やドイツの美術工芸学校に学び,
満州事変・1931=25歳: 夫に同行して渡米,「ニューヨークのファッション学校に学んだ後,船上で鐘紡創始者武藤山治の妻千世子と
と
五一五事件・1932=26歳: 千世子の依頼で,*鐘紡が大阪心斎橋に開設したサービスステーションのデザイナーとなり,考案したニューキモノが展示され話題になる一方,自宅に洋裁研究グループ(阜会)発足,

国際連盟脱退1933=27歳: 小林一三に要請され,阪急百貨店婦人服部の初代デザイナーとなる。「新女性の洋装」出版。
芥人疑獄事件1934=28歳: 商工省囑託でパリに派遣され,{芸術と技術の博覧会}で金賞受賞し,服飾専門学校に学んで,帰国。
芥川直木賞始1935=29歳: 帝国ホテルで,自らのデザインによる鐘紡初のフロアショーが開かれる。

二二六事件・1936=30歳: 大阪三越で,{阜会}の第1回服飾作品発表会。
日中戦争始・1937=31歳: 左々木営業部(レナウン)の子供服デザイン引受ける。兵庫県岡本に*{田中千代洋裁研究所}を開設。
第二次大戦始1939=33歳: 生徒急増,師範科新設。
大政翼賛会・1940=34歳: 大阪大学繊維科学研究所の付設された日本衣服研究所所長。外務省推薦で東アフリカ・南米視察。
日米開戦・1941=35歳: 日本衣服研究所主催で「民族と衣服」展。厚生省に発足した婦人標準服研究会委員。

創価学会検査1943=37歳: もんべの作り方講習,研究所内に勤労報国隊結成,
年金+総武装1944=38歳: {田中千代洋裁研究所}が兵庫県下初の県認可洋裁学校となる。
敗戦・1945=39歳: 空襲で休校となるも,敗戦後,再開するや希望者殺到。

新憲法公布・1946=40歳: 網膜剥離のため半年入院。
新憲法施行・1947=41歳: 芦屋に土地購入し移転。レナウンに田中千代デザインルーム開設,戦後初のファッションショー開催。
極東裁判決・1948=42歳: 奈良女子大学家政学部講師,以後,各校講師。*{財団法人田中千代学園}となり,理事長・学園長。

三大事件・1949=43歳: 田中千代“世界風俗ショー”を開催。「洋裁(上・下)」出版。
朝鮮戦争始・1950=44歳: 機関誌(緑紅)創刊。遊学のため渡米し,ブルックリン博物館ほかで,「十二単衣から現代まで」開催。
独立回復・1951=45歳: 私立学校法施行で学校法人となる。第1回インターナショナル・ファッションショー招待出品後,帰国。
マーチン事件・1952=46歳: ニューヨーク・パワーズ・スクールのモデルを招待し,「田中千代グランド・ショー」を開催。皇后の衣裳の相談役となり,素材・デザイン・製作まですべて担当する。

テレビ放送始・1953=47歳: {サンケイ新聞}(週刊朝日)の特派員として,英国エリザベス女王の戴冠式を取材。クリスチャン=ディオールのオートクチュールの型紙を,鐘紡顧問として)日本で初めてのバイヤーとなり買い付け,ディオールの指示通り製作して,「ディオール・ショー」を開催,日本へ初めてオリジナル作品を紹介。

自衛隊発足・1954=48歳: 神戸女学院大学教授となる。
55年体制始・1955=49歳: 以後4年,ABC朝日放送番組「リズムと共に」担当。第1回兵庫県文化賞。「皇后さまのデザイナー」出版。
国連加盟・1956=50歳: 九州と名古屋に田中千代学園開設。オリンピック機会に豪州各地でショー。第1回産経服飾文化賞。
なべ底不況・1957=51歳: 創立25周年記念行事として「世界の民俗衣裳ショー」開催。婦人生活から毎月刊行の(服装)監修。

イスタノラン・1958=52歳: 皇太子(現天皇)の成婚に際し,皇后・美智子妃のお衣裳の製作にあたる。
安保闘争・1960=54歳: 労働省中央職業訓練審議委員に委嘱される。ヨーロッパ・中近東に遊学後,パリのオートクチュールを取材,以後毎年渡仏。東京田中千代学園が本格校舎完成とともに東急から独立。

全国総合計画1962=56歳: 創立30周年記念ショーとして「田中千代新作品と世界の民俗衣裳」を開催。
TV宇宙中継始1963=57歳: 国際文化振興会から文化使節として派遣され,パリなど各国で日本の布地による自作のショーをで開く。
美濃部都知事1967=61歳: 日本航空世界一周路線開設記念行事として,ニューヨークで日本の布地による田中千代作品ショーを開催。創立35周年記念行事として,田中千代作品ショー“江戸からSpace Age”を開催。

震ヶ関ビル・1968=62歳: 鐘紡特別顧問。教育功労者として藍綬褒章。
全共闘・1969=63歳: 防衛庁の依頼で,婦人自衛官の制服をデザインする。
大阪万博・1970=64歳: 札幌オリンピック冬季大会組織委員会服装委員会委員として各種制服の審査にあたる。
日中国交回復1972=66歳: 学園創立40周年記念行事「世界の民俗衣裳展」を開催。田中千代学園短期大学を設立。
石油ショック1973=67歳: 毎日芸術賞。

この間,テレビ出演も頻繁。
田中角栄逮捕1976=70歳: 学校教育法改正で認可され,学園各校が服飾専門学校となり,その校長に就任。ソ連・東欧視察旅行。
JALハイジャック・1977=71歳: 職業訓練行政および学校教育に対する功労で,勲三等瑞宝章。
成田衝突・1978=72歳: 学園創立45周年記念行事「地球は着る」開催。

中曽根内閣・1982=76歳: 夫が死去。学園創立50周年記念行事「1932~1982モードの歩み」開催。

晩年になってもなお,展覧会や出版が続き,

竹下登内閣・1987=81歳:
ソ連崩壊・1991=85歳: 東京都名誉都民となる。
バブル崩壊・1992=86歳: 繊維賞特別賞を織研新聞社より受賞。
石原都知事・1999=93歳: 没した。

「日本の女性」,インターネット,